
公的個人認証を利用したeKYCソリューション



公的個人認証を利用したeKYCソリューションの概要

3stepで本人確認を完結し、利用者様の利便性向上・事業者様の業務コストを低減を実現します

導入効果

- ・ J-LISにより本人認証を行うため、**事業者様の本人確認業務が不要**になります。
- ・ オンラインで完結するため**郵送業務・手続きが不要**になり、郵送コストの削減、顧客申込手間を解消します。
- ・ オンライン申込における**なりすましや改ざんを防止**します。
- ・ オンライン完結のため、**サービスの即時利用が可能**になります。
- ・ 基本4情報（氏名・住所・生年月日・性別）のデータ取得・入力フォームへのプリセットにより申込者の**必要情報入力負荷を軽減**します。

フローイメージ

STEP1 一般利用者様

STEP2 一般利用者様

STEP3 SP事業者様



スマホにアプリをダウンロード



スマホにマイナンバーカードをかざして、暗証番号を入力

「署名用電子証明書」を活用



本人確認完了済みデータを業務利用
(例 | 口座開設、ユーザ登録)



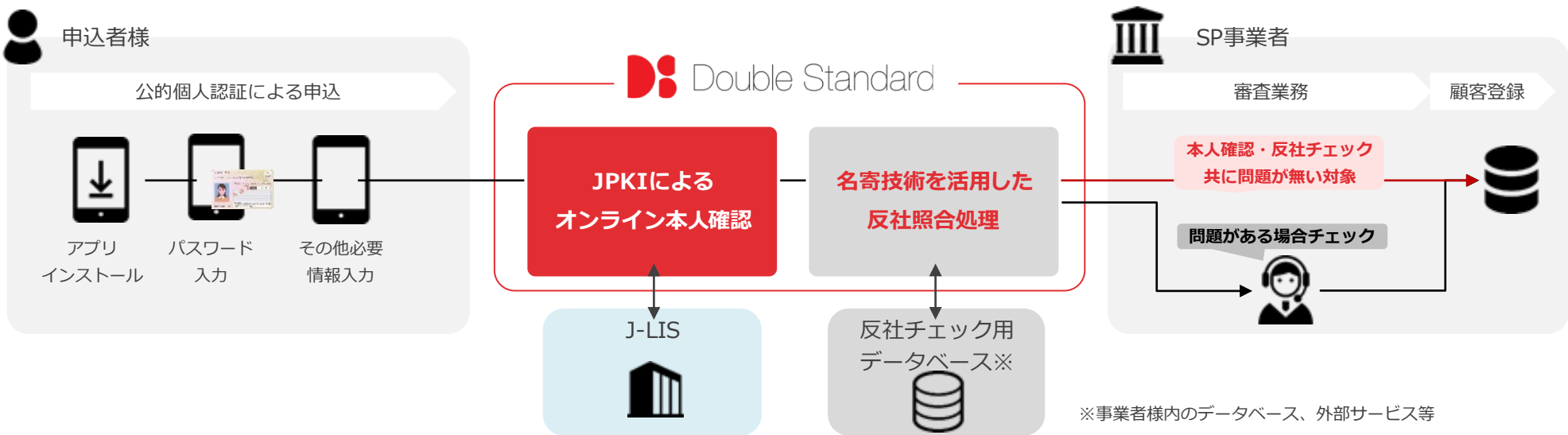
公的個人認証サービス(JPKI)に関するユースケース

口座開設申込時の本人確認及び反社チェックの自動化

ユースケース概要

公的個人認証サービス (JPKI) の利用による本人確認業務の自動化と、反社チェックデータベースとの自動照合により、本人確認及び反社チェック業務を自動化することで、他のeKYC方式から、さらに申込手続きにかかるSP事業者の業務負荷を大幅低減

利用プロセスイメージ



サービス利用によるポイント・メリット

P02の導入効果に加え、SP事業者の顧客登録にかかる業務を自動化し、業務全体の負荷を大幅低減